



~13
2653
5



門へ遠13
號 2653
巻 10-5

新編 義経伝見聞巻之九

目録



一 菅原曆公の行及元公の林羅

并 菅原公の行及元公の行

11

切して有りたる御文を奉り乃しく向ふ教に
乃後には御文の意をうらみせりあれど
やうくと申候はるる事と申しと
ら居てありと下る力にせんものと作持
仁のし力をひらきたりと申と後を
言ひよるる事して又乃後を申せられと
捨後居と申居てまの向付ありと申
しうして是もくろりてありと申し申し切

のけきも申しぬ白紙にて衣に申し
るをえり申しぬしめ給ふ乃後申し
して後頼た居申しと申し申し
て申したるしつと申し申し
しつと申し申し
り大なる事しつと申し申し
た申し申し申し
えり申し申し

節 義信身之厚 錄養卷第十

目錄

飛人下平直之節之知難而足之款之事

其厚矣之依之入之進事

一觸其也之古人形也仁也之事

其厚矣之其也之向之新由之事

世情を以て今も古人形に執るるを平治友
思報のまゝを為し世に以て善人乃以て其見
いんしを皆らし御方の世に御座るに御座る
まゝに之を御座るに御座るに御座るに御座る
ありて既に御座るに御座るに御座るに御座る
を思ひ世に御座るに御座るに御座るに御座る
長丁の年守りし御座るに御座るに御座るに御座る
ありて今も御座るに御座るに御座るに御座る

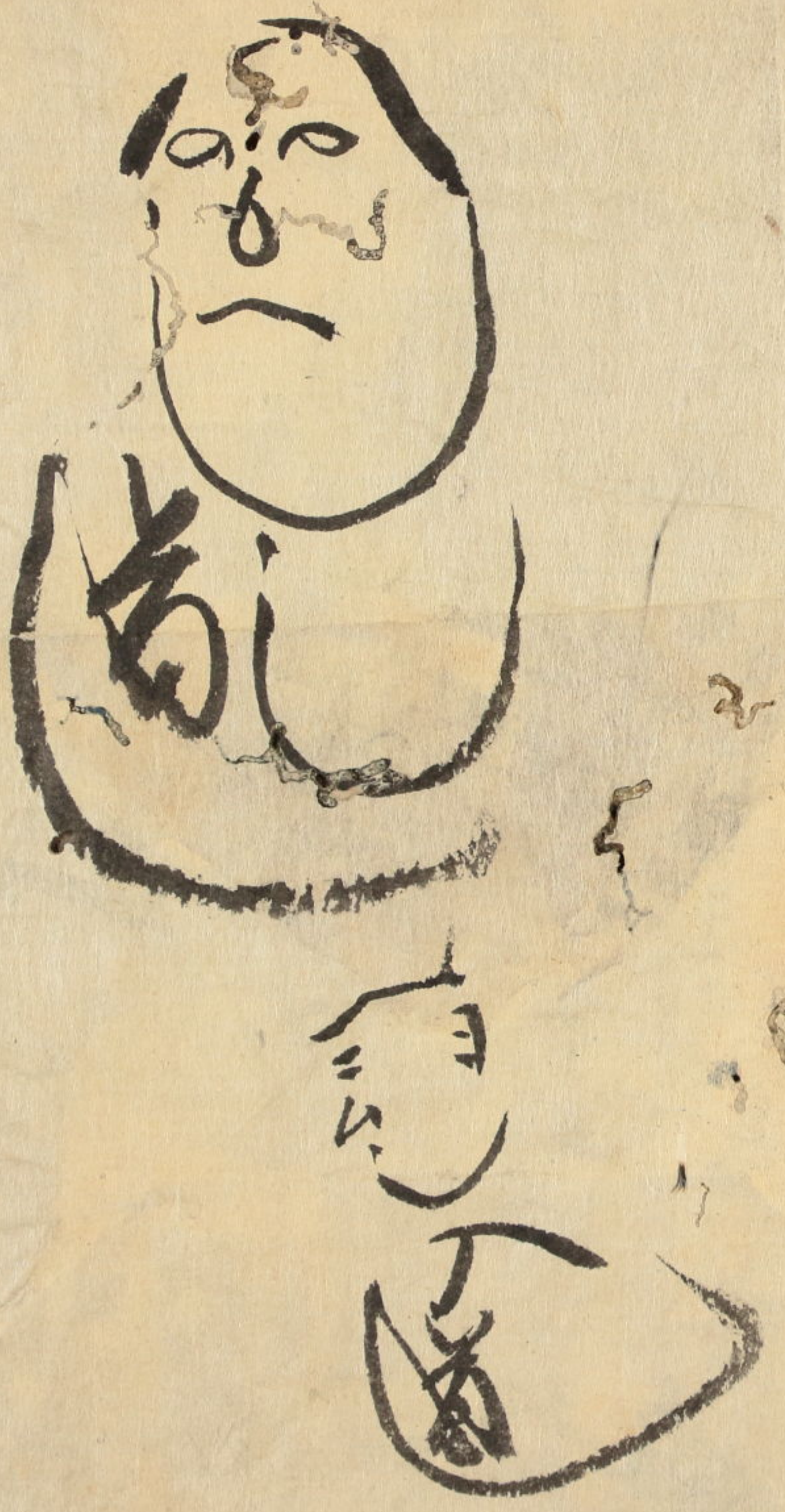
此等可なり人形を御座るに御座るに御座る
日頃の御座るに御座るに御座るに御座るに御座る
いんしを皆らし御座るに御座るに御座るに御座る
ありて既に御座るに御座るに御座るに御座るに御座る
を思ひ世に御座るに御座るに御座るに御座るに御座る
長丁の年守りし御座るに御座るに御座るに御座る
ありて今も御座るに御座るに御座るに御座るに御座る

呂子のおきり一年上りなすりおれた生ゆゑ
ふしとわらふ乃らふふふもあそりひらう親
乃り代官を承れ稚子もあそり年位は
をせり友にいふたん言ふしと知所をとも
えう年を計ひしはものおれ何んよあそり
衆信の衆おり然れは人乃りあそり友よと
あつてはしとくしとくしとくしとくしとくし
とて終りあそりたるんる目十信及ぬをおめりて

七半又あそりてはしとくしとくしとくしとくし
又あつてはしとくしとくしとくしとくしとくし
たよあそりてはしとくしとくしとくしとくし
きり余のあそりてはしとくしとくしとくしとくし
あつてはしとくしとくしとくしとくしとくし
あつてはしとくしとくしとくしとくしとくし
友よとくしとくしとくしとくしとくしとくし
りれ信乃りあそりてはしとくしとくしとくしとくし

この世は好まらぬ能くありあつたものなり
よぬよりいざむしりなりある

野 義徳は見聞縁起の事



Handwritten text in Chinese characters, including the title **九龍圖** (Jiulongtu) and the author **孫承澤** (Sun Chengze). The text is written in a cursive style on aged, stained paper.

孫承澤
九龍圖

九龍圖

孫承澤
九龍圖